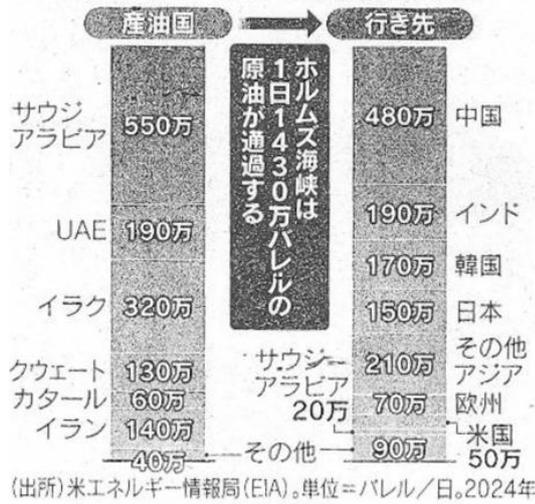


- 03/03・イランが報復 海峡封鎖 経済に混乱 原油・LNG、上昇圧力 <1>
市場混乱、日経平均一時 1500 円下落 日本の石油備蓄 254 日分
- ・イラン、アラブと対立再燃 UAE などの米軍施設に報復 サウジは反撃を警告
 - ・イラン攻撃「5 週間超も」トランプ氏 罫線能力を強調 地上部隊、排除せず
 - ・ホルムズ海峡 封鎖表明 イラン、船舶への攻撃警告
 - ・英はイラン攻撃不参加 「イラク戦争の教訓」 トランプ氏不満
- 03/04・イスラエル、大規模攻撃 イラン後継者選定中か トランプ氏「耐えがたい脅威」
NY 株一時 1200 ドル安 日経平均 1778 円下落
- ・イラン「捨て身」の海峡封鎖 エネ輸送妨害 孤立深める可能性 <2>
カタールに攻撃、LNG 生産停止 日欧、電力先物 2 割高
 - ・イラン攻撃 中間選挙へ賭け トランプ氏、支持率回復狙う 作戦長期化なら失点
 - ・韓国、フィリピンと首脳会談 防衛装備品の輸出拡大
 - ・イスラエル イラン聖職者機関を攻撃 後継者選び妨害か
- 03/05・イラン戦 見えぬ幕引き 後継指導者選び 米想定に誤算
- ・中国全人代開幕 成長率目標下げ「4.5~5%」最低水準 国防費 7%増 43.4 兆円
 - ・米、イラン軍艦撃沈 魚雷発射、80 人死亡か スリランカ沖
 - ・米世論、攻撃に懐疑的 反対多数 トランプ氏「気にせず」
- 03/06・中東リスク 素材に波及 カタール国営、不可抗力宣言 <3>
アルミ・肥料原料に逼迫感 トヨタ中東向け 4 万台減産
- ・トランプ代替関税も訴訟 オレゴンなど 24 州 徴収停止を要求
 - ・ノーム米国土保安長官を解任 トランプ氏 不法移民対策で批判
- 03/07・湾岸産油国 減産の動き 海峡封鎖、原油タンク 1 ヶ月で満杯 <4>
迂回でも運びきれず 米、エネ支配へ輸出増 割安 LNG アジアに
- ・「イラン、無条件降伏を」 トランプ氏、要求引上げ
 - ・米、ドローン撃墜高コスト ミサイル 1 発 6 億円 在庫枯渇の懸念
 - ・米関税 26 兆円 迅速な還付困難 システム改修に 1 ヶ月半
 - ・ロシア産原油購入 米、インドに容認
 - ・NY 原油連騰、一時 92 ドル 供給停滞懸念強まる 航空や食品 値上げ観測
 - ・エプスタイン文書 米司法省が追加公開 トランプ氏関連の女性証言
- 03/08・米雇用、2 月 9.2 万人減 大幅に予想下回る 失業率 4.4%に上昇
しぼむ楽観論 物価高と景気悪化懸念 FRB、かじ取り難しく
- 03/09・日経平均 4000 円超下げ 一時 5 万 2000 円割れ NY 原油急伸 110 ドル超す<5>
・実質賃金 13 ヶ月ぶり増 1 月 1.4%プラス ガソリン減税効果
- 03/10・日経平均 2800 円超安 為替・債券とトリプル安 過去 3 番目の下げ幅

- ・イラン、揺るがぬ反米強硬 最高指導者後継にハメネイ師次男のモジタバ師
革命防衛隊が影響力 抗戦鮮明、収束見えず
 - ・イラン、淡水化施設に攻撃 バーレーンのプラント損傷 中東の「命綱」水が標的に
 - ・原油急落、一時 81 ドル台 トランプ氏発言契機「イラン攻撃、終結近い」
時期は明言せず NY 株反発 日経平均反発 1900 円超高 原油下落で心理改善
 - ・「軍事利用なら GPT やめる」オープン AI に逆風 幹部退社、アプリ削除も急増
AI 排除で米政府提訴 アンソロピック、違法訴え
- 03/11・原油下げへ「口先介入」トランプ氏 透けるジレンマ <6>
イラン打ち負かすまで攻撃→終結近い 中間選挙にらむ
- ・小学校攻撃、米軍に責任か イランで児童ら 170 人超死亡
軍施設と誤認の可能性 トランプ氏「情報ない」
 - ・官民戦略投資、目利き重要 欧米、半導体など成長分野へ 日本は財政に制約<7>
 - ・原油値幅、過去 2 番目 一時急落 海峡封鎖、急騰リスクなお <8>
 - ・中朝結ぶ旅客列車 再開 6 年ぶり 往来制限、ほぼ解消
- 03/12・石油、過去最大の協調放出 IEA 全会一致、4 億バレル 日本も備蓄 45 日分
市場ひややか、原油上昇 NY94 ドル台 海峡封鎖分を補えず
- ・脱原発は「戦略ミス」欧州委員長 次世代小型炉を推進 <9>
 - ・「ガソリン 170 円程度に」首相表明 19 日から超過分補助
 - ・有事でも輝けぬ金 NY 先物、イラン攻撃後 1%安 ドル高逆風 損失補填で売り
- 03/13・モジタバ師 中東の米基地へ攻撃継続 小学校攻撃に「復習」
- ・NY 原油、100 ドル再接近 タンカーへの攻撃影響 ダウ 739 ドル下落
 - ・PayPay 時価 1.9 兆円 米上場 初値、公開価格上回る
- 03/14・予算案が衆院通過 過去最高 122 兆円 年度内成立めざす
- ・海峡封鎖、ロシア利する 米、原油制裁を一時緩和 価格抑制、限定的の見方<10>
- 03/15・欧州・ウクライナ 米の対ロ制裁緩和に反発 「1.5 兆円歳入もたらず」
- ・中東緊迫、アジア安保波及 トランプ氏、日中韓に艦船派遣期待 在沖縄海兵隊派遣
 - ・海峡封鎖で肥料不足懸念 アジア向けなど 21 隻滞留 食の安全保障脅かす
- 03/16・NY 原油、再び 100 ドル突破 イラン輸出拠点カーク島を米攻撃で緊迫 <11>
- ・イラン、UAE 拠点攻撃 米のカーク島標的に報復か
 - ・米中閣僚が貿易協議（15 日パリ） トランプ氏訪中控え調整
- 03/17・海峡護衛 世界に選択迫る 米、圧力一段と イラン、切り崩し交渉 <12>
「踏み絵」日本板挟み 自衛隊の海峡護衛、法的根拠に課題 日米首脳会談の焦点に
- ・訪中 1 ヶ月延期要請 トランプ氏 イラン情勢理由 艦船派遣は触れず
 - ・米中、貿易拡大を議論 閣僚協議 中国は代替関税に懸念
 - ・印タンカー 2 隻 ホルムズ通過 外相「イランと直接対話」 NY 原油下落
 - ・中越、国境防衛など協議 「3 プラス 3」閣僚会合を初開催

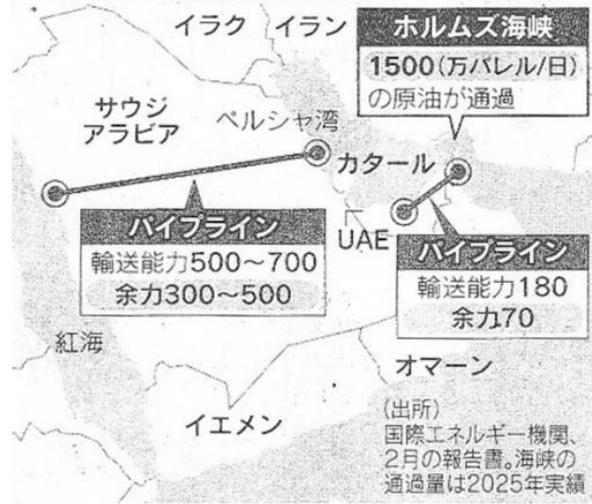
<1>

中国やインドなどへの影響が大きい



<2>

ホルムズ海峡の代替輸送手段には限り



<3>

中東は産業用素材で一定のシェアを持つ

品目	用途	中東のシェア
LNG	発電用燃料	2割
アルミ	自動車、缶材、サッシ	9%
尿素	肥料、ディーゼル車の排ガス浄化	4割
ヘリウム	シリコンウエハーの冷却など	3割
ナフサ	プラスチック(自動車部品、日用品など)	4割

(注) シェアはアルミが生産。尿素、LNGが輸出。ナフサは海上輸出。ヘリウムはカタールの生産

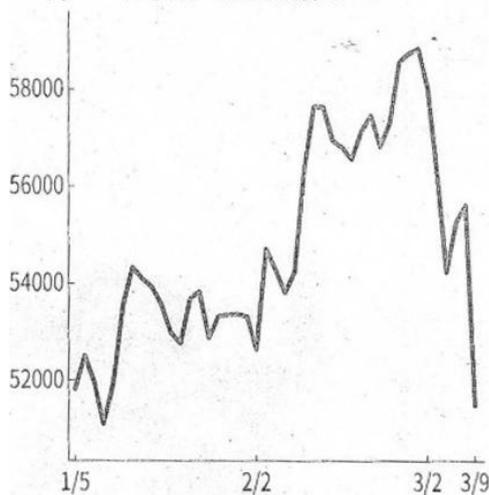
<4>

サウジは原油輸送の迂回を進める



<5>

日経平均は急落した



<6>

トランプ氏のイラン攻撃を巡る発言はぶれている

軍事作戦の期間
「4~5週間と予測している。どれだけ時間がかかっても問題ない」(2日、ホワイトハウスで演説)
「予定より前倒しで進展している」(9日、米CBSニュースに)
攻撃停止時期
「完全に打ち負かすまで決して手を引かない」(9日、米共和党議員との会合で)
「まもなく終結する。非常にまもなくだ」(9日、記者会見で)
原油価格
「米国と世界の平和と安全のためなら小さな代償だ」(8日、自身のSNSで)
「価格を下げようとしている。実際の上昇幅は予想より小さい」(9日、記者会見で)

<7>

主な国・地域の政府による成長投資

	投資額など (発表年)	総投資 期間	主な分野
米国 	527億ドル (2022年)	5年間	半導体
EU 	1.8兆ユーロ (20年)	7年間	グリーン、 デジタル
中国 	1兆元の 特別国債 (24年)	明らかに せず	科学技術革新、 食糧・エネルギー 安保など

(出所) 経済産業省

<8>

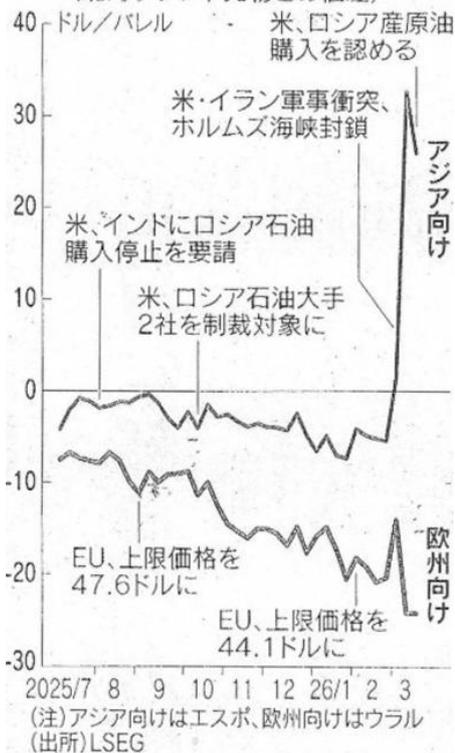
WTI先物の値動き



<9>

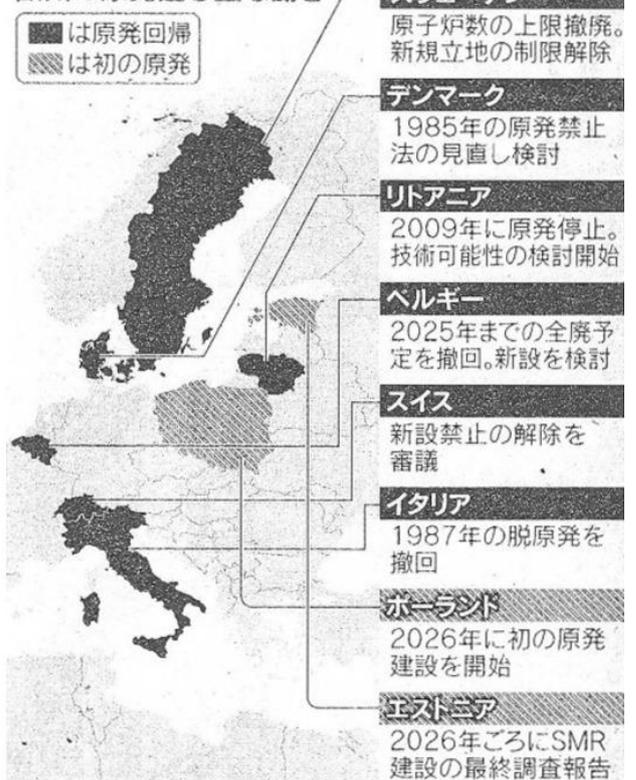
アジア向けロシア原油が急騰

(北海ブレント先物との値差)



<10>

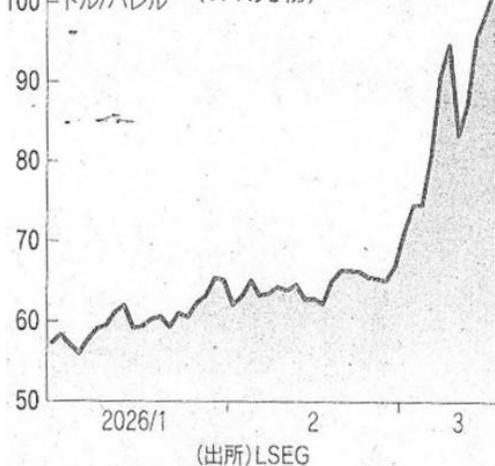
欧州の原発巡る主な動き



<11>

原油価格は騰勢が強まる

(WTI先物)



<12>

ホルムズ海峡の航行をめぐる構図

